

保姆先生に此人あり

—近畿風水害に現れたる美談—

箕 作 長 郎

過般近畿大風水害は往年の關東大震災に比すべき慘禍でありまして、幾多の悲話哀談のあると同時に此の危急の際に又壯烈鬼神を泣かしめる様な事蹟や、慈悲佛心の如き人情美發露の事實があります。中でも學校の先生殊にかよ

わい女訓導中にも多くの殉職者があつて孰れも師道の華として神にも祀るべき方々であることは洵に意を強うするものであります。大阪府豊能郡豊津小學校吉岡女先生の美績の如きは逸早く全國的に婦人雜誌にさへ報道せられてゐます。又大阪府學務課からは「殉職教員美談集」も發行せられ其不滅の功績を頌表せられてゐますが、幸か不幸か幼稚園保姆の方の氏名の見當りませぬはごうしたこゝか。想ふに幼稚園は普通の學校よりは始業時が遅かつたので大體風勢

の最も烈しかつた時刻を避け得たのこゝ、又幼兒は暴風を冒してまで登園するのが稀であつたであらう。それで保姆先生としてはさして危急の場合に遭遇して居られなかつたことも考へられるのであります。

今茲に大阪市西區江戸堀幼稚園保姆谷口綾子先生のこゝこを紹介致したいと思ひますが、先生のも公務上のこゝこよりも寧ろ私行に屬する奇篤の行爲であります、偶々風水害に際して其の立派な人格よりして自然に現はれた善行美談でありまして恐らくは世道人心を感激醇化するに足るものと思ひます。

九月二十一日の大阪はさすが殷盛歡樂の水の都もあの世界的戰慄の颱風津浪で一瞬にして阿鼻叫喚の巷に變じま

した。この朝江戸堀幼稚園では僅か四人の登園幼児でありましたが、丁度谷口先生は早出當番として洋館遊戲室へ此の幼児を收容し監護してをられましたので、幼児たちは殆ど外の恐ろしい光景を知らずに風の鎮まるまで時を過しました。併し大風一過の當日も翌日も窓硝子の破壊した各室の取片付や、藤棚、樹木が殆ど悉く倒折し、瓦や板の散亂した園庭の整理掃除に同域内にある小學校と幼稚園の職員、使丁、兒童總が、りで勞力奉仕をしました。引續き最も慘害の酷かつた他區への救援作業の焚出し等で一同目の廻る程な活躍をせられました。

稍々平靜に歸つた谷口先生はあわてゝ舊同僚の三浦ひさ女史(假名)を其のお住居の港區鶴町四丁目へ見舞はれました。三浦女史といふのは此の幼稚園に保姆として永い間勤務せられ、七年前に老齡の故を以つて勇退せられた方です。併しお氣の毒なこゝには事情があつて身邊の人には殆ど顧みられず、剩へ四年前に自動車に衝突して怪我をせられてからは歩行の自由を失ひ、今では年中一室に蟄居のまゝ唯坐つたり寝たりするきりで、それでもたしなみのよいお方

で何一つ不足も言はずよく隠忍して靜かに餘生を送つて居られました。谷口先生は平素から同女史の身の上に同情して折々訪問して慰めて居られました。時には「私のうちへいらつしやいませんか」を勧められることもあつたが老女史は義理から「さうも参りません」を否んでをられたのです。今度の變災で海に近い處は高潮の奔溢でさんぐの被害であることは通信交通杜絶の中にも早く噂が高まりました。谷口先生も「三浦女史のあの不自由なおからだではさだめてお難儀であらう、ひよつこしたら」を氣が氣で無く駆けつけられた。

老女史は當時俄かに押寄せた渦巻く濁流が床上六尺まで浸水し、脚腰たゝぬ體なれば、もはや運を天に任せてやつゝ浮き上つた疊に縋つて數時間待つうち、次第に水が引き再び床上に落着き、危く一命は助つたものの、此の混雜で一層身邊の人の手を借ることも出來ず。身動きもならず助けも叫び得ず、唯相かはらず黙々として神に祈りつゞけて居られたのです。息せき訪れられた谷口先生の顔を見たゞけでもみんなに嬉しかつたこゝでせう。谷口先生はあまり

のおいたはしさに無理に三浦家の人に請うて女史を自宅に引取ることにし、事情を訴へ警官のおきりなしで辛うじて一臺の自動車を雇ひ東區農人橋筋の宅へ伴ひ來られました。そして大小便の世話はもとより醫師を招いて手當を施したり、更に老女史を自ら脊負つて風呂屋にお連れして丁寧に洗つて上げ、食事も自ら吟味調理してすゝめられ、「先生どうかお氣づかひなく何時迄もここにゐて下さい」とやさしい言葉に老女史も「あなたならこそ」涙ながらに手を合はせて喜ばれるのでした。

こゝで一寸谷口先生の身上のこゝを記して置きますが、先生の近親は御兩親とお兄様とがありますけれど家業の都合で當分三人とも京都に別居して店を經營して居られ、大阪の自宅は先生の義弟と店員三人で紙商を營んでをられます、女手は先生一人で、而も先生は未婚ですけれども、主婦としての一家整理の任に當られその上幼稚園の勤務も決して忽にせられない。園長さんのお話によるも、谷口先生の精勤なこゝ、其の保育振のよいこゝ、又研究心に富み何事も上達が早く、而も率先して勞務を厭はず、働いてく

働きぬき、そして人の喜ぶ顔を見て楽しむいふ風、併しこれ程手八丁でも口八丁ならず、至つて謙讓でその上愛敬があり、大阪府立清水谷高女卒業後、尋正、小本正の教員資格を試験検定でこつて居るのは既に才智の人たるを證するもので婦人として徳操完き方であるこゝを極めて推奨してをられます。

そして皆様に考へて戴きたいこゝは谷口先生が三浦女史に對して斯程までに深切を盡さねばならぬ如何なる關係があるかといふこゝです。ところが二人は元の同僚とは申すものゝ同勤して居られたのは三ヶ月に足りません。外には何等の緣故もありません。唯谷口先生は先輩を景仰し長老を勞はるの純情さ、さうして三浦女史の不幸な境遇に同情する惻隱の流露によるのみなのであります。それで以て普通の人では肉親に對してさへ出來兼ねる懇切を極めたお世話振り何といふ美しい行爲であります。かうして家事と公務にいそしみながら朝な夕なに老女史へ捧げる心盡しの麗はしい姿は見る人唯感歎の外はありません。而も先生は成可く之を祕して人には談られない。(以下八五頁へ)

然し之は之からさうしても進展させなければならぬものだと思ひます。それには、さうしても營利を離れた製作の方法を探らなければならぬ。そして之は國家の事業にするか、又は教育團體の事業にするかして、この道の研究家と映畫技術家との提携が必要だと思考へられます。

現在、外國では、例へばドイツだとか、ロシアなどでは文化映畫の製作が重要視されて居ります。之は近代科學の偉大な所産としての映畫を利用して、一般國民の文化的智識の開發を促さうとの意圖のために作られるものでありまして、殊にロシアの如きは一般國民の教育程度が低く、無學文盲のものが多いために、手つこり早く映畫によつて生理衛生の智識とか科學の智識を授けんがために、映畫製作は國營となつて居り、この種の映畫は全製作數の六、七割を占めてゐるさういふことであります。又ドイツにあつても科學、衛生の智識普及のために博物館や物理、化學、またスポーツ等の映畫製作にそれ／＼の權威の人が動いて居ります。かやうに、文化映畫の製作には多少世界に見るべきものはあるのですが、兒童映畫のそれに至つては未だ充分進め

られてゐるやうには聞いて居りません。殊に日本の映畫界は一般に貧弱でありまして、かういふ方面には至極冷淡であります。最近政府が映畫國策といふことを云ひ出して來たことは大變慶ぶべきことで、政府の力でこの方面が開拓されて行きましたら、今後大いに見るべきものがあるかも知れません。(了)

(八〇頁より)

若し問ふ人あらば「私の老祖母は先年亡くなりました。今は祖母を奉養する愉快な心持に代へてをる勝手な行であります」を申されます。

斯様な立派な心と達者な腕とを併せ持つ保母先生、幼兒に接して善良な感化と優秀な保育の効果を上げない筈がありませうか。又一旦緩急の場合烈々偉勳を樹てられるであらうことも想像に難くありません。世の保母先生勿論之に劣らぬ方の多い事を信じてますが、近來の快事としてお知らせ申します。因に此の谷口先生の二ヶ月に亙る奇篤の行爲が動機となつて三浦女史も更に縁邊の人に引取られ今では安らかに老の身を靜養し得る境涯に移られました。